THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2019-2020)
国際会長主題：“Building today for a better tomorrow”「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題：“Action！”「アクション！」
西日本区理事主題：「風になれ、ひかりとなれ」－「こころ豊かにあるために、輝くために」－
中西部部長主題：”We can do it!” 「為せば成る」
クラブ会長主題：“With my pleasure, I serve !”「はい、喜んで！」

Monthly Bulletin
第279号
2020年4月

聖書のことば

わたしにつながっていなさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていなければ、実を結ぶことができない。

ヨハネによる福音書１５章４節

選者　山佐　亜津子

４月第１例会プログラム

日時：2020年４月８日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　大岸　弘子

1. 開会点鐘　藤好 基子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　山佐 亜津子
4. ゲスト・ビジター紹介　藤好 基子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話　*「潜伏キリシタン」*
   溝口 誠さん
   （京都トゥービークラブメンバー）
8. お誕生祝い
9. ニコニコ献金　ドライバー
10. YMCAの歌
11. 閉会点鐘　藤好 基子会長

例会当番（B）　受付当番（A）

３　月　統　計
第１、第２例会共中止につき、計測不能

神戸クラブ90周年記念例会

－ オーソドックスな会を楽しむ －

保田　圭子

神戸クラブ９０周年記念例会に行ってきました。コロナウィルス騒ぎ（あえて）が始まりかけた２月22日、神戸アナ・クラウンホテルでおこなわれました。クルーズ船での集団感染が広がりつつあるということで台湾やタイからのお客様が来られなくなったなどの報告はありましたがまだ休校処置はなく、ギリギリセーフの開催だったのですね。

一言でいうと周年例会のお手本のような会でした。私はそんなにたくさんの周年会にいっていませんが、行くたびに各クラブの工夫を凝らした会に感心していますが、神戸クラブのはオーソドックスできちんとした会でした。会場もプログラムもお食事も・・・。食事の支度が整ってからアトラクションのお琴の演奏があり落ち着いた静かな気分で食事が出されたのはさすが・・。驚いたのは YMCA の青少年育成プログラムのためにたくさんの寄附金をプレゼントされた事でした。う～んこれもさすが・・・。そしてメネット会も 55 周年のお祝いとして別に寄附されました。メネット会が 55 周年ということは 35 年あとにできたということですか？私はメネットの経験がなく、メネット会って何だろうと思うことが多かった昨今ですが、神戸クラブのメネットさんを見て夫とともにワイズを支えるというか共にワイズ活動をする姿はとってもいいですね。

なかのしまからの参加者は今井、杉浦、藤井，藤好、和田、保田の６名でした。

次期部長さん、主任さんに聴きました！

次期は、なかのしまクラブから、吉田さんが中西部長として、藤好さんが地域奉仕・環境事業主任としてご奉仕されます。一つのクラブから部長と主任を一度に出すなんて、すごいことだと思いませんか？　お二人の抱負、意気込みを伺って、お二人を応援したいと思います。

次期部長としての抱負

吉田　由美

『ワイズの力を信じて、自ら行動しよう』　Believe in the power of Y’s Men and act for yourself　の標語を掲げて、2020-21 期中西部部長を務めます。

私達は何故ワイズメンになったのでしょう。各人様々な理由が挙げられるでしょうが、共通して言えることは、必ず奉仕の心が存在する事でしょう。これがワイズダムの基礎でありそこから生まれるワイズ力であると信じます。ワイズメンとしての私の自負は、このワイズ力“the power of Y’s Men”に有ります。全てのワイズメンにはこのワイズ力が備わっています。だからこそ果敢に挑戦し、成し遂げることが出来るのです。

また、なかのしまクラブはワイズ力が特に強いようにも感じています。「なかのしまだから大丈夫」「なかのしまなら成し遂げるだろう」という言葉をよく聞きます。それは活動の全てがメンバー全員のパワーの集結であり、例えクラブ外の活動であってもその威力を発揮し、安心して行えるからで、これこそが“the power of Y’s Men”です。

なかのしまクラブから西日本区の地域奉仕・環境事業主任を、次期の藤好さんも含めて杉浦さん・生雲さん・吉田と合計４人輩出しています。３年前にこの事業主任を経験したことにより、私自身のワイズに対する考え方が広がり、世界へ目を向けるきっかけとなった事は否めません。日本の各地で、また世界中で行っているワイズメンの活動を知って頂き、中西部全体の活性化に繋げたらと思っています。ワイズメンによる奉仕活動が世界に与えている影響も調査し、中西部全体に発信していく事が部長としての使命と考えています。

次期の１年間は、なかのしまのワイズ力をバックに、中西部全体のワイズパワーの活性化を図ることが出来るよう、自らのパワーを信じて活動する所存です。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

地域奉仕・環境事業主任として

藤好　基子

一昨年の冬の一本の電話から、次期地域奉仕・環境事業主任を引き受けることになりました。地域奉仕・環境事業主任は、大阪なかのしまから、杉浦さん・生雲さん・吉田さんと３名のメンバーが受けてきた役です。歴代の主任さんたちは勉強家ですから何の不安もなくお引き受けなさったかと思いますが、私は今も勉強中です。事業主任は３年間、昨年の７月から私の活動も始まっています。今期の事業主任と共に直前事業主任・次期事業主任（私）の３人で、各部や、各クラブから申請のある事柄について協議しながら進めています。仙台で開催されたアジア大会では、戸所理事も交えて意見交換をいたしました。

気がついたら SDGs という国連が提案した 2030 年までの実現を目指す「持続可能な開発目標」が中心となった事業になっています。貧困、飢餓の撲滅、経済成長、働きがい、温暖化防止など世界規模の１７の課題がゴールを目指しています。ワイズのどんなに小さな活動も、17 の中に入った活動だと思います。17 色のバッジをワイズメンの胸元や、街なかや、テレビの出演者で目にした方も多いでしょう。気をつけて見ていると、最近は新聞でも取り組んでいる会社や、NPO 団体が記載されています。17 の色には一つ一つ意味が有ります。毎年、CS・TOF・FF そして RBM（ロールバックマラリア）に献金を頂き、各部や、各クラブから申請のあった場合に備え、提供しています。事業には大小の違いはあっても、志の違いはないと思っています。１人の力は小さくても、協力し合えば決して無力ではありません。そこには協働の喜びが有ります。大阪なかのしまの活動は地味ですが、継続してきた活動に誇りを持ってまいりましょう！

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

我がクラブの次期会長にも聴きました。次期はどんな風に？

桑原　頼子

昨年、副会長（次期会長）の順番が回ってきて、どんな一年に、どうすればいいかな？と考えていました。

中西部では、なかのしまは元気！と思われていますが、我々も寄る年波には勝てず、何事をするにもスローテンポで瞬発力がなくなっているし、物忘れも……。で、早めに行動を起こせるように、そしてゆっくり考える時間を取れるようにと次期三役、事業委員、委員長を決めて備えています。今後の体力の衰えも考慮し、毎年４月の１日研修会を夕方までに終えるようなプログラムにしました。

十何年か前の会長時代の例会は、ほとんどをメンバー卓話にしました。ここでなかのしまのタレントが発揮され、毎回経験豊富な素晴らしい、楽しいお話が聞け、多くのビジターの参加も得られました。ひとえにメンバーみなさまのおかでした。そこでまたヒラメキ☆ました。今度は中西部の素晴らしいタレントさん方にご協力を仰ぎ、卓話をお願いしようと。

私の好きな讃美歌　【10】

和田　早苗

讃美歌、同 二編、聖歌が主になります。嬉しいにつけ、悲しいにつけ、どんなシチュエーションで歌ったか、いろいろ思い出してみました。聖書に触れた最初が、豊中にあった北 YMCA 婦人英会話クラスです。宣教師のお誘いにより日本語で聖書の学びもしていて、そこで歌った２１７番「あまつましみずながれきて」が素直に心に響きました。今も大好きな一曲です。次に感動したのは３２０番「主よみもとにちかづかん」。恩師の病床を見舞ったとき、恩師の教会の牧師が来られ、聖書を読み、歌いました。一緒に歌いましょうと本を渡されましたが、そこは初見が出来るので５番まで歌いました。お祈りもあり、キリスト教ではこんな風にお見舞いをされるのだと知りました。

過日、礼拝メッセージで５２０番「しずけき河のきしべを」が出来たいきさつを少し聞きました。やはりこの曲は深みのある曲なのだとわかりました。この曲は我が家のテーマソングとしています。二人でハモッて歌える讃美歌です。

作詞したホレイショウ・スパフォード　(米)は、信仰厚き医師、大学教授、実業家でありました。息子、娘４人を持っていましたが、1871 年、息子４歳で病死、半年後シカゴの大火で大損害を受けるという災難にも遭いました。それでも私財を投じて人々に助けと励ましを与えていたのです。神学校の理事をする傍ら有名な伝道者ムーティと共に伝道に貢献しました。ヨーロッパへ家族旅行の折、都合で娘と妻が先に出発したのですが、途中、その船は海難事故に遭います。妻は助かりましたが、娘４人は死亡という悲しいことが起こったのです。すぐに他の船で悲劇のあった大西洋に出ました。娘達を飲み込んだ荒れた大海原を見つめる中で、彼の心を驚くほどの平安が包み込み始めました。愛する娘達とは再び天国で必ず会える！その慰めを直接、神から与えられたのです。そして聖書の言葉を思い出します。イザヤ 66 章 12～13 節。その個所からの発想でこの歌詞が出来たそうです。“It is well with my soul .”（こころ安し、神によりて安し）との歌詞は、そのような背景とわが身の様々な思い出を心に合わせ歌うとき、静かな感動を呼び起こしてくれます。

早速、何名かのワイズメンにお声を掛けると、こころよく承諾をいただきました。まだまだお願いしなければと思っていた矢先、新型コロナウィルスが発生し、ワイズの様々な行事が中止になりました。今年度中もどうなろうかという時に、なかのしま次期プログラムのために卓話をお願いするということが出来難く、気落ちしながらもあれこれ考えるだけに留めましたが研修会を前に準備せねばならず、スローな頭の中で、どなたに、どんなお話をしていただけるかな？と希望的に埋めているところです。

これをお読みになっているワイズメンの皆さま､「卓話お願い」のお声掛けをさせていただきますので「OK」お返事を頂きます様お願いいたします。そして、例会をご一緒頂きます様お願いいたします。そして、例会をご一緒に楽しみましょう！

○○○の頃の私

「25 年前の頃の私」

大橋　昌美

今から 25 年前､1994 年４月に私は大阪 YMCA に入職しました。その時の同期入職は１０名でした。最初の数日間は、土佐堀会館で座学の研修が行われ、次は恒例？の YMCA 六甲研修センター（今の六甲山 YMCA）での研修でした。六甲では、その当時のカリスマスタッフ？(笑)に指導を受け、様々なグループワークなどの研修が行われました。その研修を通して、様々な個性をもった１０名がお互いを知り、絆を深めることができたと思います。今もその絆は続いています。

配属先は、高槻 YMCA の総務・経理担当でした。後に、採用前のアンケートのところで、希望職種で総務に○をしていたのが私だけだったらしく、それで配属になったと聞きました。本当のことかどうかわかりませんが・・・。そして、経理担当のスタッフの方が産休・育休に入られるということで、短期間で引き継ぎをしなければなりませんでした。総務なので、経理業務を中心に受付・電話応対からその他もろもろと様々な細かな業務があり、さらにその頃の高槻 YMCA は、青少年活動・社会体育専門学校・予備校・中高生科・ランゲージと部門もスタッフも多く、すべての電話を総務が受けることになっており、覚えることがいっぱいの日々でした。

毎日いろいろなことが起こる中で、さらにその冬１月に阪神大震災が起こりました。なんとか動いている電車とバスを乗り継ぎ、YMCA まで出勤したことを覚えています。その時のことを思うと、また様々なことが思い浮かびます。本当に様々な経験をした時だったと改めて今感じます。

◇4 月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
桑原　頼子　27 日

YMCA ニュース

★第 324 回早天祈祷会

日時…2020 年４月 17 日（金）7：30～8：30
証し…辻　マリア　さん
（ホーリーバイブルチャーチ伝道師）
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

＊4 月早天祈祷会の開催は、状況を見ながらの決定となるため、まだ判断できておりません。判断が下りましたら、追ってご案内申し上げます。

３月ニコニコメッセージ

－ みんなに聞きました「この新型コロナウイルス肺炎騒ぎの時期，どんな日々をお過ごしですか？」－

☆ 私は相変わらず、西日本区事務所のお仕事に行っています。昨日、理事からテレワーク要請のお電話がありました。（生雲）

☆ とうとうWHO「パンデミック」認定。防御困難と。空白時間と家の中整理中→乱雑。これから不安が増す。菌が罹らない事。菌に負けない事。それには効率的な手洗い、上手なうがい。抵抗力をつける調理をしっかり。長引くほど会に出たい、みんなに会いたい。早く特効薬が出来ます様に祈っています。（今井）

☆ コロナショックでクラブも教会も集会がなくなり、礼拝も休みOKのおかしな気分です。幼稚園の卒園式は行いますが、規模を小さくするので子供の親と担任教師のみ参加です。私は非常勤なので「参加に及ばず」と言われ寂しいです。入園式はあるのでしょうね。日頃先延ばしにしていた雑用をして、くたびれました。（江見）

☆ 日常生活は、さほど変わりなく、在宅は新聞隅々、読書、TV、楽器を楽しむ時間が増えた。外出は近場でランチ、買物、散歩に、日曜日は教会（堺）に行く。２月９日礼拝説教は題は「パンデミックを癒す言葉」（箴言 15：1～5）を聞いた。１ヵ月後、WHO「パンデミック宣言」となり驚いた。私たちはどうあるべきか、収束を願い祈りが続きます。（大岸）

☆ 土佐堀日本語学科は、漢字圏の学生(中国・香港・台湾・韓国等)ばかりなので本当に新型コロナウイルスの影響はとても大きく、４ 月の新入生の入国がいま課題となっています。先日、卒業式もクラスごとの証書の授与のみとなりましたが、無事に終えることができました。早く終息することを願うばかりです。（大橋）

☆ ３月は何もかも中止。外出もままならず。で、気分を変えるために近場でグルメをすることにした。銀閣寺近くのお寿司「一貫」へ。回らないお寿司だよ！酔っても歩いて帰れる、タクシーでもワンメーター。イヤー、豪華版。次はご存じ「きらきらひかる」へ。春野菜の天ぷら！清々しいお味でビールを。コロナよあっちへ行けー！（国友）

☆ ３月３日ひな祭り。座敷には 80 年を経た７段の雛人形、傍には市松人形、立ち雛も並び、友だち手作りのちらし寿司、お酒も頂いてご機嫌な一日を過ごしました。ところで、この人形たちをご所望の方はいらっしゃいませんか？写真をお見せします。草臥れた人形ではありますが、貰って下さい。３日以後は自粛しています。（桑原）

☆ みんなは、いろいろな行事が中止になり暇になって……と言っていらっしゃいますのに、私はちっとも暇になりません。中止になったのは夜の集まりばかり、その分夕食の用意に手間が……。何だか落ち着かない日々のなか、読みたい本の山を横目で見ながら、あいかわらずバタバタと過ごしています。（杉浦）

☆ ２月半ばから急に騒々しくなった新型コロナウイルス！　中国、日本などの問題だと思っていたらイタリア、スペイン、フランスなど EU にも流行が移っています。入国を認めない国もあり、それぞれの思いが強いようです。私は大病になりたくないし、何の働きも出来ないから、平穏な日々を過ごして行きたいと願っています。（瀬島）

☆ とうとう私たちの近くまで、感染者が発生しましたね。私たち親子は、アトリエゆうハウスと教会に出かけています。外出は車です、交通渋滞が少ないし歩いている方も少ないですね。でも大きな公園で中学生が集まりサッカーを楽しんでいました。普段と変わらない生活をするように努力しました。孫が一人で２泊３日で遊びに来ました。久しぶりに賑やかな食卓でした。（武井）

☆ 毎日アトリエゆうハウスに行っています。お昼は教会の祈祷会に出席しています。例会がなくて残念です。（美帆）

☆ マスク、手洗い、うがい、歯磨きをこんなにするのは初めてかもっていうくらいやってます。店でも手すりの掃除とアルコール消毒めっちゃやってます。手が荒れるとそこからウイルス入っちゃうので保湿重要です！　最後に一言「コロナのあほぉ！！！」（鳥居）

☆ 新型コロナウイルス肺炎騒ぎの時期、心も穏やかになり、静かに過ごしています。少し落ち着き、テニスも楽しむようになりました。（藤井）

☆ 誰がこんなことになると想像できたでしょう！会長になって、８月は台風のため第１例会が中止になり、また、この３月は第１・第２例会が中止に！こんなにパソコンしたことがないくらい、毎日、連絡に明け暮れています。昔のようにメンバーと電話もし、声を聞くって楽しなぁ～と思いました。３食作るのに草臥れちゃいました。（藤好）

☆ 孫が学校休みでひまで退屈ー！と言いながら勉強はする気がしない。と、言っていますが私もおんなじ。しなくてはいけないことはたくさんあるけど、どうでもいいことばかりして暮らしています。入院している時いただいたクロスワードの本、夢中になっているとすぐ１日が過ぎます。こんなこともありと自分を甘やかしています。（保田）

☆ コロナ騒ぎで、職場では対応に追われ通常のすべき仕事は停滞、私生活も外での行動は自粛、家で美味しいお酒とおつまみでささやかにストレス発散し、免疫力のキープ（笑）に努めています。（山佐）

☆ 毎日コロナウィルスのことをテレビで放映され気持ちが腐ります。でも一日のうち一度は歩数計を付けて4500 歩ほど歩いて近くのスーパーマーケットに出かけています。朝、昼、晩と食事を作り、スポーツが好きなので、今は丁度無観客の大相撲の放映があり、非常に楽しみに観ています。春の選抜高校野球の中止やプロ野球の延期が寂しいです。（吉岡）

☆ 予定していたブラジル訪問が延期になりました。受入れ準備をして下さっていた現地の皆様、何より私自身の気落ちが大です。コロナウィルスは通常の風邪ウィルスで特効薬は有りません。SARS、MERS と新型が出る度に免疫の無い人類は罹患し、自然淘汰では？とも感じさせます。慌てず、騒がず、批判せず、自己免疫力の増加を図り、過ぎるのを待ちます。（吉田）

☆ 非常に危険リスク高い我が家ですから、引きこもり生活を余儀なくされていますが、病院の受診では仕方がないので、嫌やなあ、と言いながら行っています。（和田）

編　集　後　記

「コロナさん，早くどっかへ行って！」と叫びたいですね。大事な準備の時としたいものです。